

簡易水道地域の施設と財政の状況及び施設更新計画について

- 1 上水道事業と簡易水道事業の施設等比較 ……資料 1
- 2 統合する簡易水道事業と上水道事業の給水区域図 ……資料 2
- 3 簡易水道事業特別会計を企業会計に置き換えた場合の試算 ……資料 3
- 4 上水道事業統合後の旧簡易水道事業施設の更新費用検討 ……資料 4

1 上水道事業と簡易水道事業等の施設等比較

資料1

平成27年3月31日現在(平成26年度末)

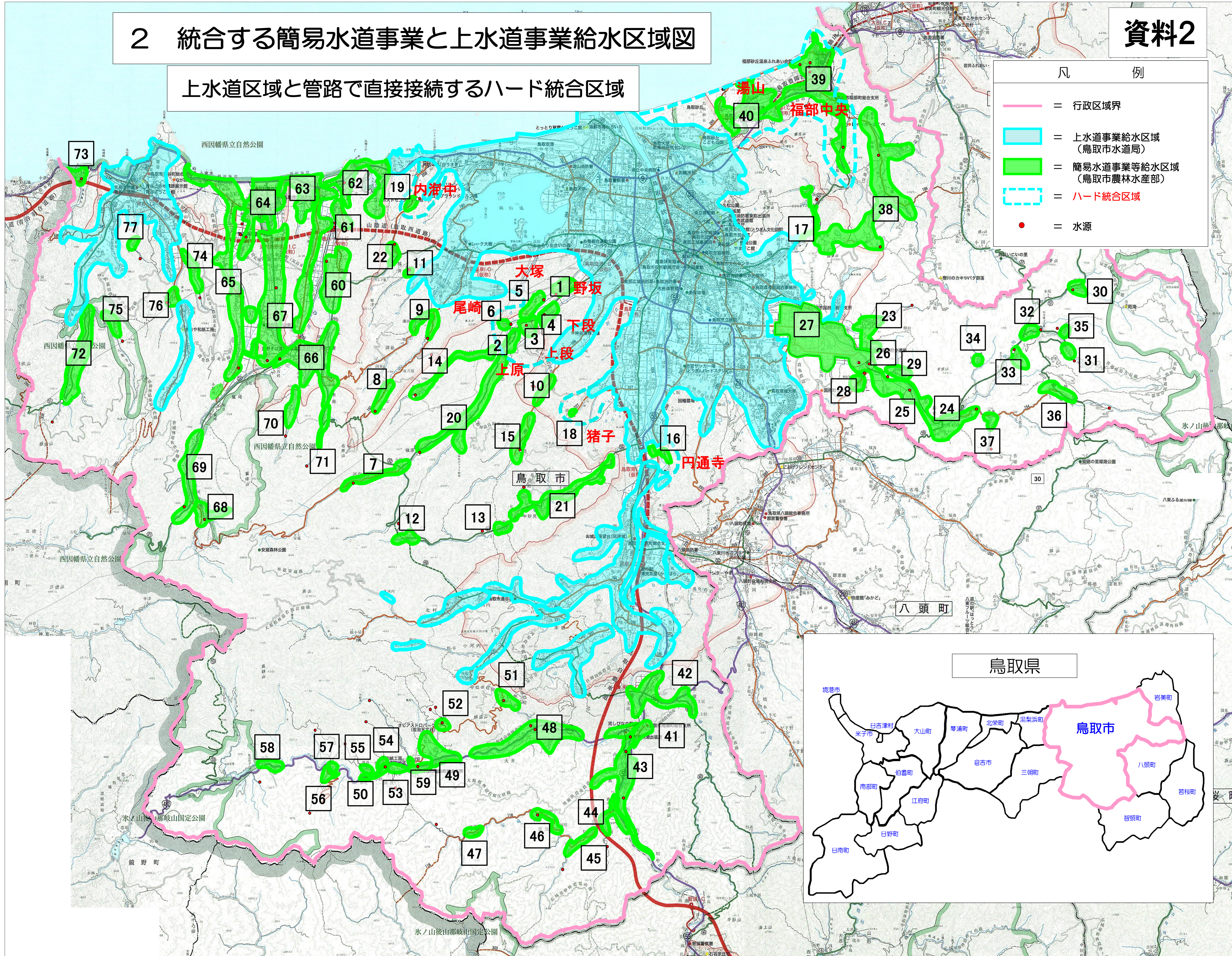
事業	上水道事業	簡易水道事業 (飲料水供給施設含む)
事業数 (統合計画時の事業数)	1事業	77事業
給水人口	160, 276人	29, 842人 上水道の19%
浄水場・水源地	18箇所	112箇所 上水道の6. 2倍
配水池	48箇所	115箇所 上水道の2. 4倍
導送配水管延長	1, 156km (φ 20～φ 1200mm)	447km (φ 50mm～φ 200mm) 上水道の39%

2 統合する簡易水道事業と上水道事業給水区域図

資料2

上水道区域と管路で直接接続するハード統合区域

- 凡 例
- = 行政区域界
 - = 上水道事業給水区域 (鳥取市水道局)
 - = 簡易水道事業等給水区域 (鳥取市農林水産部)
 - - - = ハード統合区域
 - = 水源



3 簡易水道事業費特別会計を企業会計に置き換えた場合の試算

資料3

平成26年度簡易水道特別会計
決算の概要

(単位:千円)

収入	金額
水道使用料	297,694
一般会計繰入金	336,361
市債	534,000
国庫支出金	75,289
その他収益	78,202
計	1,321,546

支出	金額
簡易水道管理費	274,795
簡易水道建設費	647,759
公債費	377,150
その他	1
計	1,299,705

収支	21,841
----	--------

26年度末企業債残高	5,853,822
------------	-----------

平成26年度簡易水道特別会計決算を企業会計に置き換えた場合

(単位:千円)

【収益的収支】

収入	金額
給水収益※	299,527
一般会計からの繰入金	126,415
その他収益	29,764
長期前受金戻入(想定)	30,000
計	485,706

※調定額(発生主義のため置き換え)

支出	金額
人件費	51,427
動力費	40,013
薬品費	6,376
修繕費	22,689
その他物件費	142,763
減価償却費(想定)	350,000
支払利息	112,519
計	725,787

当年度損益

△ 240,081

(単位:千円)

【資本的収支】

収入	金額
企業債	534,000
国庫補助金	75,289
一般会計からの繰入金	209,946
工事負担金	44,847
計	864,082

支出	金額
建設改良費	659,282
企業債償還金	264,631
計	923,913

収支差引不足額

△ 59,831

※ 地元管理の簡易水道事業17事業の収支は含まない。

4 上水道事業統合後の旧簡易水道施設の更新費用検討（案）

資料4

◎旧簡易水道施設の更新計画

区 分	公共施設等総合管理計画 簡易水道更新費用	
	50年間	1年当
構造物及び設備	168.4	3.4
管 路	645.3	12.9
合 計	813.7	16.3

(単位：億円)

旧簡易水道更新費用 2016年～2065年	
50年間	1年当
136.8	2.7
297.4	5.9
434.2	8.6



「構造物及び設備」・・・一部の耐用年数経過資産を追加し、法定耐用年数の1.25倍で再計算
 「管路」・・・更新単価を小口径の実勢単価とし、鳥取市水道局の更新基準年数で再計算

◎法定耐用年数で更新する場合の費用の発生時期と更新計画（案）

